

応援メッセージ

ノーベル生理学・医学賞を受賞された大隅先生が、基礎科学の発展のために財団を設立し、自らご尽力されていることに敬意を表します。

我々製薬企業においては、いわゆる応用科学の研究者の方々との共同研究は必要不可欠であり、日頃慣れ親しんでいますが、基礎科学との接点は決して多くありません。しかしながら、私も、サイエンス、特に基礎生命科学に知的好奇心を大いに刺激されるものの一人です。基礎科学自体は、応用研究の様に実用化や事業化に直結したものではありませんが、基礎科学の成果が思いもよらぬ形で応用研究に繋がり、社会課題の解決に貢献することがあります。特に基礎生命科学においてはそのような傾向が強いと感じており、大隅先生が功績を上げてこられたオートファジーはその好例ではないかと思えます。

基礎科学に対する純粋な「ワクワク感」、科学のすそ野の広がりとしての役割を考える時、その発展のためのシステムを持続可能なものとして構築することは重要と考えます。そのためにも大隅基礎科学創成財団の活動に期待するとともに、私も微力ながら支援させて頂きたいと思えます。

2019年7月16日
大日本住友製薬株式会社
代表取締役会長
多田 正世